

課題 TASK 災害時用の備蓄品の見直しを

台風24号の暴風の影響で、中部電力管内5県の1,191,310戸(平成最大規模)が停電し、浜松市全域の7~8割りにあたる287,670戸が停電しました。最長で6日間に亘った長期の停電は、市民にとって初めてのことでした。普段私たちが、いかに電気に頼った生活をしているか改めて考えさせられました。

今回、災害対策の不足に気づかれた方も多いと思いますが、この台風で受けた被害を教訓に、各家庭でも防災用品の見直しをしてください。

課題 TASK 災害時トイレの見直しを

飲料水や食料品の備蓄を促す動きはありますが、災害時のトイレに関しては、まだまだ問題意識や危機感が薄いようです。地震や災害はいつ起きるかわかりません。災害が起きる前にこそ、自分たちにとって最善の災害時トイレの見直しをしてください。

今回の長期停電の際にも、トイレの使用に困った方も多いためです。特に地震災害の場合には、配管がずれたり破損する場合や途中で詰まってあふれ出る危険もありますので、お風呂の残り湯を溜めている家庭でも流さない方がいいようです。災害時は、家庭のトイレに45ℓ用のポリ袋をかけて、その中に凝固剤や脱臭剤を入れて使用することをおすすめします。市販されている災害時トイレは、吸水パック、粉末凝固剤、タブレット、吸水ポリマーシートなど多くの種類がありますが、吸水性に大差はなく、消臭剤入りや中身が見えにくく耐久性が高い厚手で丈夫なポリ袋である方が使用感はいいようです。

携帯用ミニトイレなどもありますので、ぜひ調べてみてください。

備蓄目安としては、1人1日5回(排泄回数)×家族人数×7日分=必要数とされていますが、4人家族で計算すると140回分が必要になります。その排泄物処理ゴミの保管方法・場所についても家族で相談しておくことも大切だと思います。

防災用品の備蓄に足してください

- 携帯用電話・スマートフォンの充電器
- カセットコンロなど家庭にある食材を調理するための器具
- 非常用トイレ
- 厚手の黒色ポリ袋

災害時トイレとして適しているもの

- 市販の災害用トイレセット
- 市販の携帯用ミニトイレ
- 大人用紙おむつ+密閉袋
- 新聞紙2枚+黒色ポリ袋
- × ネコ砂は排泄量の2倍の重さになる
- × ペットシーツは人の排泄量を吸水できない



家庭用トイレのポリ袋の掛け方
(マンション・ラボHPから転載)

市民相談について

〇〇ってどうなってるの?〇〇したいけど、どうしたらいいの?〇〇に困っている...身近な問題や疑問等、ご相談などありましたら下記までご連絡ください。

馬塚さやかにお声をかけてください

皆様の地域でイベントや会合などありましたら、お声をかけて下さい。馬塚さやかが、市政のご報告やご意見ご要望を伺います。一緒に考え、市政に活かしていきましょう。

浜松市議会 市民サポート浜松 ☎ 053-457-2491

〒430-8652 浜松市中区元城町103-2 浜松市役所7階 FAX 053-457-2490

✉ sayaka.m@hamamatsu-shigikai.jp 🌐 https://www.sayakamazuka.jp/



No.5
2018年

市民サポート浜松の 浜松市議会ニュース

浜松市議会のご報告、
議員活動などをお伝えします

市民サポート浜松発行 / 〒430-8652 浜松市中区元城町103-2 浜松市役所 7階 TEL.053-457-2491

●発行責任者/馬塚さやか

日頃より「市民サポート浜松 馬塚さやか」の議員活動を
応援していただき、ありがとうございます
本年も、「市民が住みやすい浜松市であるように」
精一杯尽力させていただきます

報告
REPORT

区割り再編と 住民投票について

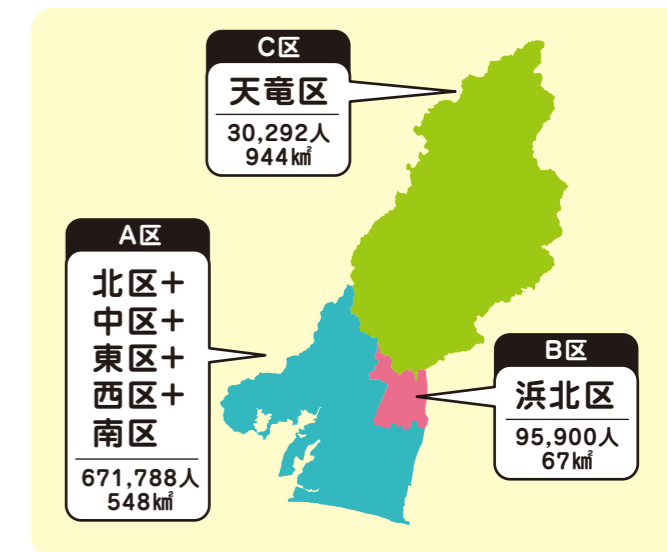
2018年12月13日の本会議で「浜松市の再編に関する住民投票条例の制定について」の議案が可決され、本市では初めての住民投票が行われることとなります。

行政区の再編については、特別委員会において協議し各区に対し意見を聴く会等を実施してきましたが、意見集約は見込めず、広く市民の意思を確認することと致しました。今回の住民投票では、2つ設問があります。まず1つ目では、2021年1月1日までに現在の7区を廃止し、浜北区と天竜区を残してその他の5区を合区し3区とする再編を行うことについて、賛成か反対かを問います。この3区に反対の人に、2つ目の設問で2021年1月1日までに区の再編を行うことに賛成か反対かを問います。この設問では、今回の3区案以外がいい、7区のままがいい、再編が時期尚早などの意見をお持ちの方の有無が分かることとなります。

住民投票結果には拘束力がありませんが、「市長と市議会は、投票結果を尊重しなければならないとする」としましたので、市民の区割り再編についての意見が反映されるチャンスとなります。また、投票総数が有権者の半数に満たない場合には開票されませんので、市民の意見を活かすためにもぜひ投票にお出かけ下さい。

投票日は、2019年4月7日(日)の統一地方選挙で、市長選、市議選、県議選と共に行われる予定です。

浜松市の行政区再編【新たな3区案】





浜松市議会報告



市民の皆さまに、
市議会の活動を身近に感じていただけるように努めます

報告 11月定例会について

11月定例会では、平成30年度の補正予算21件、条例の一部改正・制定など8件、指定管理者の指定27件、その他5件の計61件の議案を審議しました。

平成30年度一般会計補正予算では、国の補正予算で創設された臨時特例交付金を活用し「熱中症対策として小・中学校普通教室へのエアコン設置費約24億6000万円」が追加されました。これにより、対象校全127校のうち、平成31年度末までに整備可能な45校695教室へエアコン設置を進めます。この他に、「台風24号による落橋、路肩崩落などの被害への災害復旧費10億円」、「保育所等事故防止推進事業として児童の睡眠中の事故防止設備助成に約1000万」、「台風24号により被害を受けた市内農業者の経営再建のため、農業用施設及び機械の復旧・取得・修繕・撤去・補強等に対する助成費12億円」、「住民投票の準備事業費として4900万円」などが追加されました。

また、浜松市災害情報伝達手段整備工事の工事請負契約締結についての議案も上程されました。これは、災害時の被害を最小限に抑えること、避難情報等を迅速に市民に伝達するため、防災行政無線(同報系)及び携帯電話網を主とする災害情報伝達システムの構築にかかる電気通信工事です。

台風24号の被災を教訓に
災害に強い浜松市になるように
取り組みます



報告 台風24号被害・対応について

平成最後の年の秋、9月30日夜から10月1日未明にかけて台風24号の暴風が吹き荒れ、浜松市に近年にないほどの被害をもたらしました。この台風による被害状況と対応についてご報告します。

最大風速 41.9m/s
9月30日23時02分(過去2番目の強風)

【被害について】

- 人的被害/13名(男性5名、女性8名)全て軽傷
- 住家被害/半壊5件、一部損壊1,084件
- 道路路肩決壊等被害件数/52件
- 橋梁損壊被害/1件
- 河川(護岸等)被害/14件
- 公共施設被害/432件
(西部清掃工場、東部衛生工場等)
- 文教施設被害件数/113件
(小学校59、中学校46、市立高2、給食センター1)
- 農業施設/33件
- 林業施設/114件
- ビニールハウス/136件
- 船舶/5隻
- 停電/287,670戸 10月1日08:00時点
(市内約7~8割)、全地区停電解消
10月6日19:55(天竜区龍山町一部)

【対応について】

- 緊急避難場所設置/54ヶ所
- 応急給水場所設置/各区と第1種協働センターの1部
- 屋根被害応急措置のためブルーシート配布/1,679枚
- 携帯電話充電のための場所設置/13ヶ所
- 市民への台風前から台風後の広報は、
浜松市危機管理課が防災ホットメール、SNS(Twitter、Facebook、LINE)、FMハロー、同胞無線を通じて行いました。
(浜松市危機管理課把握分最終報告)

話題 TOPICS

浜松市防災アプリと 防災ホットメールのすすめ

スマートフォンをお持ちの方は、「浜松市防災アプリ」を入手しておく便利です。災害時に通信が途絶した場合でも、現在地や緊急避難場所の確認ができ、カメラを向けた方向にある緊急避難場所などが画面上に映り、そこまでの距離や方向が表示出来るAR機能搭載の便利なアプリです。緊急情報などの入手も速やかに出来ますので、安心のためにダウンロードをおすすめします。

アプリ画面とQRコード2種類



ぜひ、
活用しましょう

「浜松市防災ホットメール」は、登録者の携帯電話などに緊急・地域・気象情報などを電子メールで配信するサービスです。台風24号の停電時にも、情報が配信されていました。情報の入手が速やかに出来ますので、安心のためにご登録をおすすめします。



防災ホットメール登録用QRコード
または、下記「空メール用アドレス」から
空メールを送信してください。
entry@city-hamamatsu.jp

話題 TOPICS

防災学習センターオープン

12月1日、防災について学習や体験することが出来る浜松市防災学習センターが、中区山下町192(旧浜松市立北小)にオープンしました。

防災学習センターでは、家の中の危険な場所を想定した体験性のあるゲームでの防災学習や浜松市の地形模型とプロジェクションマッピングで地域の災害の歴史と特性を知ることが出来ます。また、「もしも」シミュレーターで災害時の避難行動を学べ、災害時に役立つ非常食の作り方・食べ方を学べます。

この防災センターで学んで、もしもの事態に備えることができるといいですね。



平成30年12月16日撮影

告知! 議会質問について

- 日時:平成31年3月5日(火)午前11時頃
- 場所:浜松市役所8階の議場
4回目の議会質問を行います。
1期目の締めくくりの議会質問となりますので、浜松市役所8階の議場傍聴席でぜひ聴いてください。

